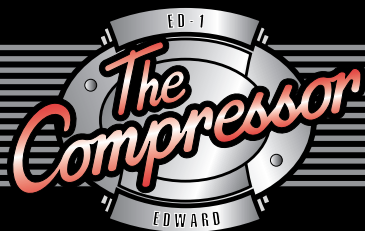
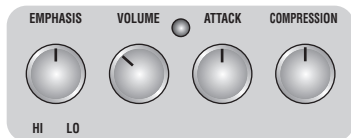


TONE YOU CAN TRUST

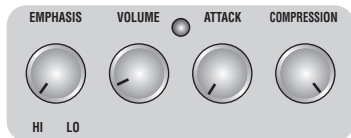


TONE YOU CAN TRUST

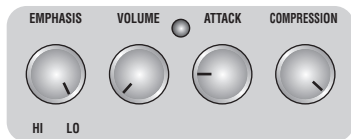
Compressor Suggested Settings



SMOOTH 'BUCKER' - *Controlled strummy humbucker*
(Amp: Clean)



KENTUCKY TWANGED CHICKEN - *Single coil snap*
(Amp: Clean)



LEG OVER JAZZ - *Warm, comfortable feeling!*
(Amp: Clean)



LEGATO LEAD - *Controlled smooth overdrive*
(Amp: O/D, but not too much gain)

Compressor (ED-1)



会長のメッセージ

Marshallのエフェクト・ペダルをお買い上げいただき有難うございます。

36年以上にわたり、Marshallの名前は最高のギター・トーンと同義語となってきました。われわれはあの特別な“Marshallサウンド”を維持し、改善するために、あらゆるレベルの世界中のギタリストと協力し、努力してきました。

新しいエフェクト・ペダルのシリーズは、クラシックなMarshallトーンを強化したり、ギターの設定アップにMarshallのキャラクターを加えたりする機会をご提供するものです。世界中で有名なMarshallのアンプ、キャビネット、コンボと同様、これらは信頼性の高さで最適のトーンをご提供するのために、素材と製法に最大限の注意をはらって製造したものです。

皆さんの音楽活動のご成功をお祈りします。Marshallのエフェクト・ペダルを末永くご愛用いただけると確信しています。

Jim Marshall

Marshall



警告！

安全にご使用いただくために

- A 電源を入れる前に、本書を熟読してください。
 - B エフェクターの修理とサービスは、ご購入の店を通じてご依頼ください。内部にはお客様の取り扱いできる部分はありません。
 - C 通常に動作しないとき、落としたときなど、エフェクターが破損した場合には、修理が必要です。
 - D 湿気の多い場所や濡れた状態でエフェクターを使用しないでください。
- 注：このエフェクターは欧州連合の電磁場適合性（EMC）規制法 [環境E1、E2、E3] に準拠しています。
- 注：エフェクターの接続には、長さ10メートル以下の高品質のシールド・ケーブルを用いてください。

すべての注意書きに従い、警告を守ってください

この注意書きは保存してください

はじめに

トーンを改善したいと願うギタリストにとって、コンプレッションは最も用途が広く役に立つエフェクトのひとつでしょう。

コンプレッサー・ペダルは、ギタリストがサウンドのサステインとアタックを加減できるようにすることを主要な目的に作られたものです。ゲインを変化させるというおなじみのテクニックを使い、コンプレッサーは多様なスタイルに用いることのできるクリーンなサステインを提供します。コンプレッサー・ペダルは入力されたギター・シグナルのレベルを感知し、シグナルのレベルが減衰するにつれて内部回路のゲインをブーストしてサステインを実現します。

アタック・コントロールはギター・シグナルのダイナミック・レスポンスを加減して、丸みのあるやわらかいサウンドからパーカッシブでファンキーなサウンドまで、多様なエフェクトを実現できるようにします。

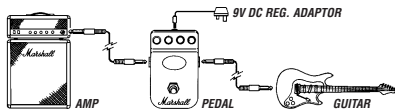
コンプレッサーにはまた、エンファシス・コントロールが備えられています。これを用いればコンプレッションを割り当て、コンプレッションをかけたい周波数を特定することができます。つまり、タイトなサウンドにしたり、ベース・ノートにコンプレッションをかけてトレブル・ノートがよく響くようにしたりすることができます。

コンプレッサーには、メイン・シグナルのためのバス・バイパスを備えることによって完全なトーンを保証し、柔軟性と同時に音質の高さを実現しています。

本書では、コンプレッサーの機能について詳細に説明しています。また、参考になるセッティングの例を示しています。これはあくまで出発点ですので、さまざまなセッティングを試してみることをおすすめします。

Marshallコンプレッサーはトラディショナルなエフェクトを実現することもできますが、一味違うものを求めるプレイヤーにも最適です。時間をかけて、コンプレッサーが提供する多様なサウンドの可能性を試してみれば、必ず有益な結果を得ることができるでしょう。

セット・アップ



高品質のシールド・コードを使用してください。
パワーサプライは、9Vセンター・マイナス仕様のもを使用してください。

当たり前のようですが、優れたエフェクト・サウンドを実現するためには、エフェクトをかけない元々のサウンドが良い音でなければ話になりません。それがあって初めて、ボリュームやトーンをカットまたはブーストしたりという調整が意味を持つわけです。

アンプのクリーン・チャンネルを使用される場合は、ゲイン（またはボリューム）を最大の4分の1以上にセットすることをおすすめします（アンプのブリ回線での音作りでは、ボリューム設定が小さすぎると、良い音を得るのは難しくなります）。

この種の回路の特徴として、シグナルのレベルが低い状態でゲインを増やすとノイズが多くなります。シグナル・レベルが最小のときに回路のゲインが最大になるからです。多くのプレイヤーはボリューム・ペダルをうまく使ったり、あるいは曲と曲の間はスイッチを切るという単純な方法でこの問題を解消しています。

FEATURES

1. 出力ジャック

アンプまたは他のエフェクト・ペダルに接続します。

2. エンファシス

コンプレッションをかけたい周波数を選びます。ベースにコンプレッションをかけてトレブルを強調したサウンドを出したいときには“ハイ”を選択します。これにより、タイトでファンキーなロー・ノートのリフと鋭くブライトなコード音を実現することができます。“ロー”を選択すればトレブルのコンプレッションが最大になり、ロー・エンドを強調できます。

3. ボリューム

ペダルのボリュームを調節します。ペダルをオンにしたときにこれでボリュームをカットまたはブーストできます。

4. DC入力

電池を使用しない場合の、センター・マイナス・9Vパワーサプライ用インプットに接続します。

5. LED

コンプレッサー作動時に点灯します。

6. アタック

ピッキングのあとでコンプレッションがかかり始める速さを調節します。最小にセッティングすると、より丸みのあるやわらかいトーンになります。アタックを強くするにつれてサウンドはより鋭く、金属的になり、ファンキーなスタイルに最適です。

7. コンプレッション

コンプレッションの量をコントロールします。コンプレッションを強くするほど、サウンドの変化が少なくなります。これによってサステインの量が多くなり、より滑らかなギター・トーンになります。

8. 入力ジャック

直接ギターを入力するか、他のエフェクターとの連結に使用します。

9. フットペダル

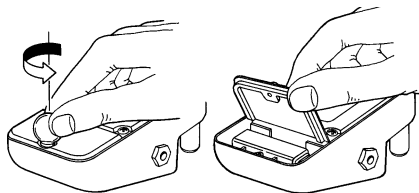
コンプレッサーをオン/オフします。

トラブル・シューティング

	バッテリーを調べる	シールド・コードを調べる	エフェクターの設定を調べる	DC入力を調べる	アンプのコントロールを調べる	ギターを調べる
出力しない	✓	✓	✓	✓	✓	
バイパス時にノイズ		✓				
LEDが点灯しない	✓	シールド・コードを差し込む		✓		
高音が強すぎる			✓		✓	
低音が強すぎる		✓			✓	
異常なフィードバックがある		✓	✓ トレブルを下げる		✓ トレブルを下げる	✓
異常なハム・ノイズがある		✓	✓	✓	✓ アンプから離す	
低音のフィードバックがある						✓ ピックアップが共振している可能性あり

電池交換

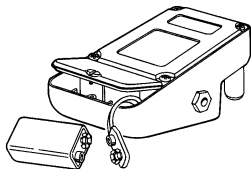
1 電池を交換するときは、(図のように)カバーのコイン差し込み口にコインを入れて回して、ネジをゆるめたら、電池の結線コードをはずしてください。



2 PP3タイプの9V電池、または同格の電池を使用してください(アルカリ電池のほうが長持ちします)。

3 エフェクターを長時間使用しない場合は、必ず電池を取り出しておいてください。

4 使用済み電池は安全な場所に捨ててください。



TECHNICAL SPECIFICATION

電源	: 9V 直流、センター・マイナス
電流	: 5mA
コントロール	: エンファシス・モード選択、ボリューム、アタック、コンプレッション
スイッチ	: オン/オフ スイッチ
インジケータ	: オン/オフ LED
ジャック	: インプット/アウトプット ジャック
入力インピーダンス	: 最小 1 MΩ
出力インピーダンス	: 最大 20 k Ω
サイズ	: 120mm×65mm×55mm
重量	: 510グラム